



みんなで考えよう！

いずみの景観

Landscape of Izumi city

第1回

出水市の景観に対する取り組みを今月号から4回にわたってシリーズで紹介します。

出水市は、国の重要伝統的建造物群保存地区である出水麓地区をはじめとした歴史的街並みや国の特別天然記念物であるツルおよびその渡来地など、歴史や自然の貴重な景観があります。このような景観は、地域の魅力を高めるとともに、私たちの暮らしに潤いと活力を与えてくれます。

一方で、観光資源としての活用や地域の宝として後世に伝えていくことも必要ではないでしょうか。

出水市の美しい景観を紹介します！（その1：自然・風土、生業・生活文化に関する景観資源）

平成19年度に、出水市内に点在するさまざまな景観について調査しました。その概要を3回にわたって紹介します。1回目は、自然・風土、^{なりわい}生業・生活文化に関する景観資源です。皆さんも現地に足を運ばれて、出水の美しい景観資源にふれてみませんか。

①自然・風土に関する資源

山、山なみ、段丘などの地形や河川、独立樹など、まちの成り立ちの基本的な骨格を形づくる自然条件であり、出水らしさを創り出す基盤となっているもの

■広がりのある平野（荒崎展望公園より）



■広がりのある平野（東光山公園より）



■紫尾山系（米之津川からの眺め）



■出水の大楠



■感応禅寺のソテツ



②^{なりわい}生業や生活文化に関する資源

市民の生活や生業、風土により形成されてきた文化的景観地や景観資源となっているもの

■干拓地に広がる一面の田園の緑



■山間に広がる茶畑



■棚田



■休耕田でのハナショウブ



■田園景観と田の神様

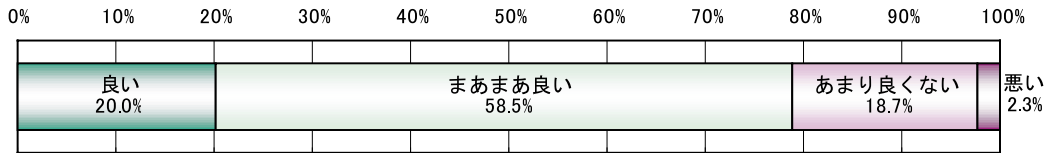


出水市の景観に関するアンケート調査を実施しました！

平成20年7月に、市内にお住まいの20歳以上の方2,500人を対象に、景観に関するアンケート調査を実施いたしました。対象となられた方におかれましては、ご協力いただきありがとうございました。

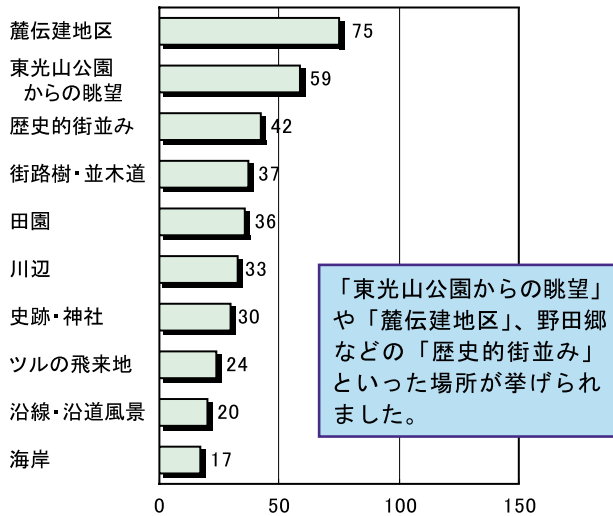
アンケート調査の主な結果は以下のとおりです。(回収数820、回収率32.8%)

【問】「出水市全体」の景観（自然景観や街並み）について、どのような印象をお持ちですか。



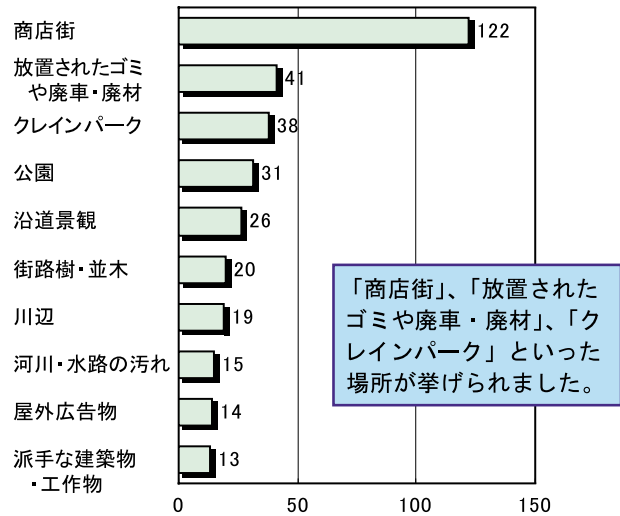
回答者のうち8割近くが「良い」「まあまあ良い」と答えており、「出水市全体の景観に対する印象は概ね良いようです。」

【問】出水市内の景観の中で魅力的である。あるいは、大切にしたいと感じる場所はどこですか。



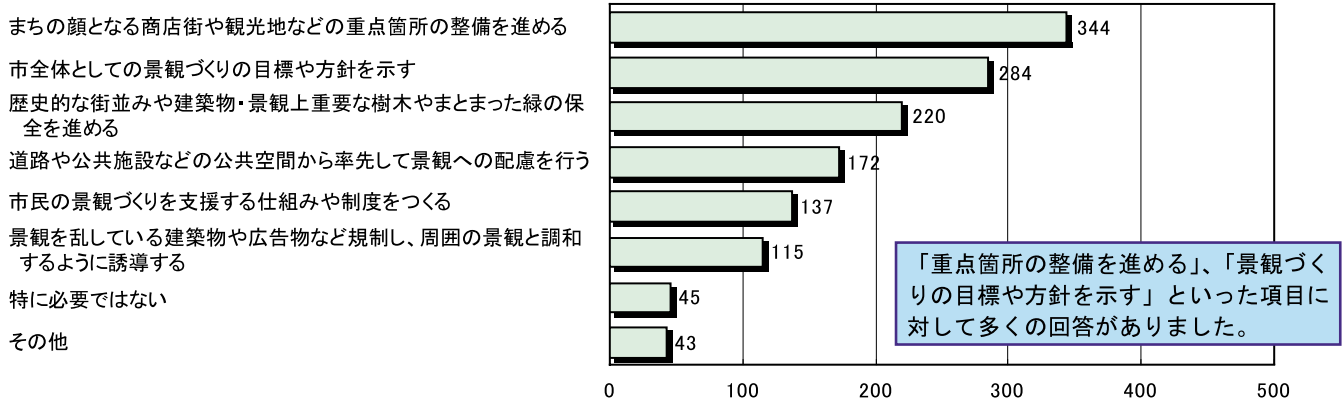
「東光山公園からの眺望」や「麓伝建地区」、野田郷などの「歴史的街並み」といった場所が挙げられました。

【問】出水市内の景観の中で好ましくない。あるいは、魅力が活かされていないと感じる場所はどこですか。



「商店街」、「放置されたゴミや廃車・廃材」、「クレーンパーク」といった場所が挙げられました。

【問】今後、出水市が景観に関して取り組んでいくべきことはどのようなことだと思いますか。(複数回答)



「重点箇所の整備を進める」、「景観づくりの目標や方針を示す」といった項目に対して多くの回答がありました。

出水市の景観づくりの基本的な計画となる「景観計画」の策定を進めています！

景観資源の調査やアンケート調査の結果を踏まえ、出水らしさを活かした美しい景観づくりを積極的に推進するため、現在、地元の学識経験者や関係団体の代表、公募の方々などで構成する「出水市景観計画策定委員会」において、「景観計画」の策定を進めています。計画の策定に当たっては、上記アンケート調査のほか、パブリックコメントなどを通じて市民の皆さんのご意見をお伺いします。詳しくは、シリーズ4回目(5月号予定)で紹介します。

今回紹介した景観資源やアンケート調査結果の詳細は、市のホームページでも公開しています。
(出水市役所ホームページ (<http://www.city.izumi.kagoshima.jp/>)⇒行政⇒景観)

次回は、「出水市の美しい景観(その2:歴史、都市・社会基盤に関する景観資源)」と「景観づくりの必要性」などについてお知らせします。

景観に関するお問い合わせなどがありましたら、本庁建設政策室(☎63-4086)までご連絡ください。